

—地域経済の持続的な発展目指して—

モノづくりの盛んな播磨地域の象徴——国宝姫路城



兵庫県播磨地区産業界

姫路市は、地域経済の持続的な発展を支える国際人材の育成や確保に力を入れている。2025年度上り、行政と教育機関、企業などが連携して、グローバル人材の育成に取り組む組織「ひめじグローバル人材育成コンソーシアム」が本格始動した。主に市内高校生や外国人からの留学生を対象とした事業で、グローバル視点の習得やコミュニケーション能力向上ができる機会などを提供するほか、国籍を問わず、若者が姫路への愛着を育めるような施策を展開していく。将来的に地域を支えることになる若者が姫路で就業し、定住してもらえるように産学官が体となって取り組む。

に地域を支えることになる。若者が姫路で就業し、定住してもらえるように産業、教育、文化が一体となって取り組む。

姫路市は若者の大都市となつてゐる。全国えた人材に姫路で活躍市圏への流出や少子高齢化の進展で、労働力が進む中、地域経済の不足が慢性的な課題となる。さらには、外へ流出する傾向がある。一方で、地域社会においても人口減少が進む中、地域経済の活性化を図るために、国からの留学生が姫路へグローバルで通用するスキル・視点を備えた人材を育成・確保が急務となつておる。

多文化共生の地域実現へ

室といった交流イベン
トを中心を開催した。
また留学生が姫路の地
場産業を知る機会とし
て、地元企業であるま
ねぎ食品（兵庫県姫路
市）やヤエガキ酒造
材の雇用に関する知識
を生かして取り組み、
シアムのワーキンググ
ープが本格移動し、外
学に在籍する留学生と
市内高校生の交流イベ
ントなどを計画する。
姫路市はグローバル
人材育成事業を通した
多文化共生の地域づくり
で地域経済の発展を
目指す。

姫路市は若者の大都務となつてゐる。国全えた人材に姫路で活躍市圏への流出や少子高体においても人口減少してもらうことが力ぎ齢化の進展で、労働力が進む中、地域経済のとなる。さらには、外不足が慢性的な課題と活力を維持するために國からの留学生が姫路なつており、労働の担は、グローバルで通用の企業に就職し、キャリアを築いていけるよ

「国際進学支援」の四
つのワーキンググル
ープが設けられ、参加団
体はそれぞれのグル
ープに分かれて、具体的
な施策を進めていく。

ひめじグローバル人材育成 コンソーシアム本格始動



大学教授や留学体験者から留学について聞く海外留学フェアを開催

うな支援も重要なと
る。また国語の文法の

図面を持ち運べるから



上2024年度には、市内高校生がポーランドの食文化を体験する教室が行われた
下留学生や日本人高校生の20人が地元企業を見学しながら、そこで働く外国人材と意見交換



未来の生産・物流をイノベーションします。

伊東電機はコア技術であるDC24Vブラシレスモータ搭載のMDR(Motor-Driven Roller)とソフトウェア技術により、時代を先取りしたコンベヤモジュール開発と、そのシステムソリューションにより

**大阪・関西万博™ 大阪ヘルスケアパビリオンへ
展示協力しています**

【アクアボニックス(いのちの湧水)】
地球をイメージした直径7mの透明な球体で、
水耕栽培と陸上養殖の循環型生産システムです

会期 2025年
4/13(日)~10/13(月)

MDRはマテハンの万能細胞
ITOHDENKI 伊東電機株式会社 <https://www.itohdenk.co.jp/>
03-3926-2105 〒116-0036 東京都中野区本郷1140-2 TEL: (03)3926-1115(代表) FAX: (03)3926-1205



